



学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

平成28年1月7日

1月号

横浜市立釜利谷南小学校

校長 鈴木 秀一

迎 春

学校長 鈴木秀一

2016年(平成28年)申年が穏やかな陽光の中で明けました。雪の必要な地方や寒さの必要な地方は大丈夫なのかな、温暖化の影響なのかな、と心配になるほど例年になく暖かなお正月でした。(新年の3ヶ日が最高気温15℃以上なのは1979年以来37年ぶりだそうです)釜南っ子の皆さんが夢や希望に向かいじっくりと着実に努力を重ね、実り多い年になりますよう祈念いたします。

冬休みは、年越しそばやおせち料理、お雑煮、除夜の鐘、初詣、お年玉、年賀状、百人一首・かるた、凧上げやこま回し、羽根つき・・・などの日本文化に触れることが多かったことと思います。また、普段会えない祖父母や叔父・叔母、従兄弟などとの触れ合いを通して家族や親戚との絆・繋がりを感じたこともあったのではないのでしょうか。

12月25日、冬休み前最後の朝会で「1年の計は元旦にあり。新年に目標をたてましょう。」と私からの宿題を出しました。釜南っ子の皆さんはどんな目標・めあてをたてたでしょうか。教室を回ったときに聞かせてもらうのを楽しみにしています。

今年は8月にリオデジャネイロ五輪が開かれます。日本選手の活躍を期待しています。メダルが期待される内村選手、伊調選手、吉田選手、萩野選手、瀬戸選手…。その中でも女子ラグビー「サクラセブンズ」に注目しています。主将の中村選手は神奈川総合高校卒、最年少の小出選手は市立金沢高校卒、山口選手、鈴木あ選手、鈴木よ選手は市立汐入小卒の幼なじみ、と横浜出身の選手が5人もメンバーに選ばれています。五輪で初めて行われる競技でもありますので「はまっ子」の活躍する姿を応援したいです。(ちなみに体操の白井選手も市立旭小、寺尾中卒の「はまっ子」です)

さて、スタッフスの保護者アンケートを読ませていただきました。釜利谷南小学校の伝統行事の一つであるスタッフスは釜南っ子の成長にたいへん貢献していることを多くの方の感想から改めて実感することができました。数名の方からご指摘いただいた発表や見学の時間や方法など細かな部分をさらによりよく改善していけたらと思います。ご協力ありがとうございました。

また、学校評価アンケートにもご協力いただきましてありがとうございます。集計結果を今月中にご報告させていただきます。また、文章で書いていただきましたご意見等も全職員で共有します。細かいニュアンスが伝わりにくいときにはこちらからご質問させていただくこともあると思います。お寄せいただいた評価結果を学校運営協議会でもお示しして、さらにご意見をいただき、次年度の計画に反映させていきたいと思います。ご協力ありがとうございました。

先日、釜利谷中学校の榎田校長先生とスマホのことで話をしました。中学の入学説明会ではスマホの危険性、買い与えるにあたっての保護者の心得等、金沢警察の方に講演を依頼しているそうです。でも、それでは遅いのだそうです。もうすでに中学入学時に持っている生徒がいるとのことでした。既に使用している生徒は既得権の意識から、後からルールを決めても守らない、そもそもルールを決めようとしなないとのことでした。買い与えるときに保護者との約束事・ルールを決めることが重要です。私も学校便り10月号に買い与えるときの注意喚起を書いています。釜利谷南小ホームページに掲載していますので今一度お読みください。買い与えるときに重要です。スマホに時間を取られる、スマホを通していじめにあう・いじめに加担する、スマホやゲーム機で知らない大人と繋がり犯罪に巻き込まれる・被害に遭う・・・痛ましい事件もたくさん起きているのは新聞やテレビの報道で保護者の皆さんもよくご存じのことと思います。保護者として自分のお子さんを守るにはどうしたらいいか、何ができるのか、買い与える前に是非考えてください。